

高活協通信(2026年3月号)

発行：一般社団法人 高齢者活躍支援協議会

<http://www.agenomics.org>

◆◆◆高活協ニュース◆◆◆

■高活協通信3月号をお届けいたします。

■サザンオールスターズの桑田佳祐さんが、2月26日に満70歳の誕生日を迎えられました。私(村関)は、今年の1月29日に70歳となりましたが、桑田さんとは同学年で、サザンのファンクラブにも入っていて、ライブにも時々出かけています。2月28日の日経新聞朝刊「春秋」欄でも桑田さんが70歳を迎えたことの記事が出ていましたが、70歳を迎えても新曲づくりに精を出し、新たなことにチャレンジする、そんな桑田さんは、高活協も制定に努力した「生涯現役の日」を毎日実践している代表的な人と言えるのではないのでしょうか。日経新聞「春秋」欄では、「一般に、人は年月を経るうち「自己模倣」のワナに陥りがちだ。いつしか自分の繰り返しになって生き生きした、旬な感じを失っていく。アーティストに限らず、普段の仕事や人としてのたたずまいにもそんなところがある。魅力的な人はいつも、いくつになっても、ロマンのようなものを追っている雰囲気があるようだ。」との記載がありました。同学年の私も「旬」を失うことなく、毎日同じことを繰り返すだけの生活にならないように気をつけなければと改めて考えさせられました。

■厚生労働省は2月10日「高年齢者の労働災害防止のための指針」を公示しました。

同指針は、改正労働安全衛生法に基づき、高年齢者の特性に配慮した作業環境の改善や作業管理等、高年齢者の労働災害の防止を図るため、事業者が講ずるよう努めるべき措置に関して必要な事項について定めるもの。適用日は2026年4月1日となっています。

努力義務ではありますが、高年齢者の労働災害を防止するための各種の指針が示されていますので、全体の項目を記します。

第1 趣旨

第2 事業者が講ずべき措置

1. 安全衛生管理体制の確立等

(1)安全衛生管理体制の確立

ア. 経営トップによる方針表明及び体制整備

イ. 安全衛生委員会等における調査審議等

(2)危険源の特定等のリスクアセスメントの実施

2. 職場環境の改善

- (1)身体機能の低下を補う設備・装置の導入
- (2)高年齢者の特性を考慮した作業管理

3. 高年齢者の健康や体力の状況の把握

- (1)健康状況の把握
- (2)体力の状況の把握
- (3)健康や体力の状況に関する情報の取扱い

4. 高年齢者の健康や体力の状況に応じた対応

- (1)個々の高年齢者の健康や体力の状況を踏まえた措置
- (2)高年齢者の状況に応じた業務の提供
- (3)心身両面にわたる健康保持増進措置

5. 安全衛生教育

- (1)高年齢者に対する教育
- (2)管理監督者等に対する教育

第3 労働者と協力して取り組む事項

第4 国・関係団体等による支援の活用

- (1)中小企業や第三次産業の事業場における高年齢者労働災害防止対策の取組事例の活用
- (2)個別事業場に対するコンサルティング等の活用
- (3)補助金等の活用
- (4)社会的評価を高める仕組みの活用
- (5)職域保健と地域保健の連携及び健康保険の保険者との連携の仕組みの活用

4月に向けて各社は、この努力義務が実践できるように体制整備などを整えることと思います。私(村関)の勤める(株)高齢社は、人材派遣業を営んでおりますので、通常の会社のように、自分のところの設備を改善するというよりも、派遣社員を派遣している派遣先の企業様がどのような職場環境となっているかを、派遣社員をケアしている営業スタッフが把握して、派遣先様に申し入れるというプロセスになります。6月に義務化された熱中症対策の際もそうでしたが、派遣会社ならではの苦勞があります。

また、余談になりますが、(株)高齢社で毎月定例の安全衛生委員会に出席してアドバイスをいただいていた、産業医の先生が昨年12月に交代されました。新しく産業医となられた方は、昨年退官するまで、厚生労働省に勤務されており、安全衛生部長をされていました。まさに今回の高年齢者向けの労働災害防止の指針を担当されていた方であり、この産業医の先生のアドバイスもいただきながら、会社としての指針に基づく諸整備を進めていきたいと思っております。

■求人情報を掲載する求人ボックスに掲載されたシニア向けの仕事を検索した方たちの傾向についての調査が発表されました。

【定年消滅】60代・70代の仕事探しが急拡大。シニア世代の仕事探し・求人動向を調査 次のURLから原文をご覧ください。

<https://求人ボックス.com/journal/news/1145/>

60代は「条件・立場」を重視——働き方を“選び直す”世代 具体的な仕事としては、「長く・無理なく・条件よく」働ける仕事に関心が集中

70代は「具体的な仕事内容」重視——“できる仕事”を探すフェーズへ 具体的な仕事のタイプとしては、「座り仕事・待機型」で、役割が明確な仕事が急伸といったような内容が記載されています。特に70代の方の求人ボックスでの検索が急増しているとの調査結果があります。

■高齢者雇用の総合誌『エルダー』のご紹介

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構(JEED)が発行する高齢者雇用の総合誌「エルダー」に関する情報は、下記のURLからご覧いただけます。

啓発誌「エルダー」 | 独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 (jeed.go.jp)

3月号では、以下のような記事が掲載されています。

1. リーダーズトーク 雇用年齢上限を撤廃して、72歳の女性支店長が誕生した岡三証券の事例
2. 令和7年度生涯現役社会の実現に向けたシンポジウムの開催レポート
3. 特別企画として、「産業別高齢者雇用推進ガイドライン」 「労働者協同組合という働き方」等です。

◆◆◆高活協主催/共催イベントの紹介◆◆◆

■これまで高活協が主催した(共催含む)イベントの報告書/記録集

過去に高活協が主催・共催したイベント(シンポジウム、セミナー/フォーラム)の報告書や記録集は、高活協ホームページの「高活協アーカイブ」ボタンをクリックしてご覧になれます。(ホームページは下記URL)

<http://www.agenomics.org/>

◆◆◆
配信先メールアドレスの変更をご希望の方、また配信が不要な方は高齢者活躍支援協議会・事務局までご連絡ください。

本通信に対するご意見やご感想をお聞かせください。

また、本通信に掲載してほしい情報等がありましたら、ぜひご連絡ください。

一般社団法人高齢者活躍支援協議会

〒101-0021 千代田区外神田3-6-4 OSビル5F (株)高齢社内 HP: <http://www.agenomics.org>